

杏仁豆腐

レシピ監修 エコール 辻 東京 小川 智久 先生



絶世の美女・楊貴妃が好んだと伝えられる食材を使った、"美"の杏仁豆腐。 ミルキーな杏仁豆腐とふわふわライチプリンを組み合わせ、 きんもくせいの香り漂うゴールドのソースを添えた、贅沢なデザートです!

が料 ~200ccのカップ 4個分~

<杏仁豆腐>

杏仁(南杏)	16g
杏仁(北杏)	8g

杏仁は「シンレン」(またはキョウニン)という呼び名で中国料理の食材店などで販売されています。

南杏だけでも作れますが、その場合香りが穏やかになります。また、杏仁を粉末にした「杏仁霜(キョウニンソウ)」でも代用可能。ただし、杏仁霜にはコーンスターチ、砂糖などが混ざっていることが多いので、グラニュー糖の量を減らすなど適宜調整してください。

水	100ml	
グラニュー糖	30g	上白糖でも可
牛乳	160g	
生クリーム	80g	
板ゼラチン	5g	

くライチプリソ>

ライチ	6個	冷凍のものでも可
グラニュー糖	7.5g	
牛乳	35g	
生クリーム	10g	
板ゼラチン	1.5g	
レモン汁	小さじ1/3	



<きんもくせいソース>

水	75ml	
きんもくせいの花茶	1g	
 グラニュー糖	25g	上白糖でも可
 塩	ひとつまみ(0.5g)	
 きんもくせい酒	25ml	
レモン汁	小さじ1/2	

<飾り>

ライチ	2個	冷凍のものでも可
クコの実	8粒	シロップにつけてもどす

作り方

Prepare 準備

- ■杏仁は分量の水(100ml) に一晩つけておく
- ■クコの実はシロップ(砂糖1を水3で煮溶かして冷ましたもの)につけておく
- ■板ゼラチンは氷水につけてもどしておく(10分)

杏仁豆腐を作る



杏仁はつけていた水ごとミキサーにかけて、さらしでこす。 100gになるように水(分量外)で調整する。



Step 2

鍋にステップ1、グラニュー糖、牛乳、生クリームを入れて、 中火で沸騰直前まで温める。(湯気がたつまで)



Step3

火を止めて、戻したゼラチンを加えて混ぜ、完全に溶かす。 ボウルに移し、氷水にあてて混ぜながら冷ます。



Step4

薄くとろみがついたら器に入れる。 冷蔵庫に入れて冷やし固める。(1時間)



2/4



ライチプリンを作る

Step 5

ライチの皮にある筋に添って包丁で切り込みを入れて、 皮をむき、実を半分に割って種をとる。



Step 6

ライチの実をミキサーにかけて、さらしでこす。 70gになるように水(分量外)で調整する。



Step7

鍋にステップ6、グラニュー糖、牛乳、生クリームを入れて、 中火で沸騰直前まで温める。(湯気がたつまで)



Step8

火を止めて、戻したゼラチンを加えて混ぜ、完全に溶かす。 ボウルに移し、氷水にあてて泡立てながら冷ます。



Step9

薄くとろみがついたら、レモン汁を加えて混ぜ、 ステップ4の上から流し入れる。 冷蔵庫に入れて冷やし固める。(1時間)



きんもくせいソースを作る/仕上げ

Step 10

鍋にお湯を沸かし、きんもくせいの花茶を入れる。 色が出てくればグラニュー糖、塩、きんもくせい酒を 加え、中火で煮詰めていく。



Step 11

煮詰まって、薄くとろみがついたら火を止めてボウルに移 し、氷水にあてて冷ます。 レモン汁を加え、冷蔵庫に入れておく。



3/4





ステップ9が固まれば、中央にライチをのせて ソースをかけ、クコの実を飾る。



食べごろと保存方法

当日中に食べてください。

4/4

